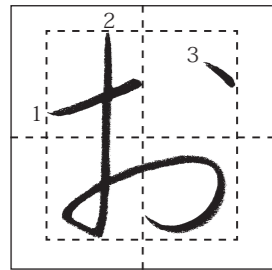


# 第36回全国硬筆コンクール課題参考資料 <年長用> 指導手引書

※解説文に添えた手書き文字は、好ましくない書き方、矢印は注意を示しています。 主催：一般社団法人 全国書写書道教育振興会



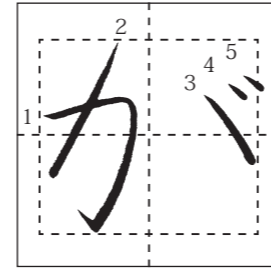
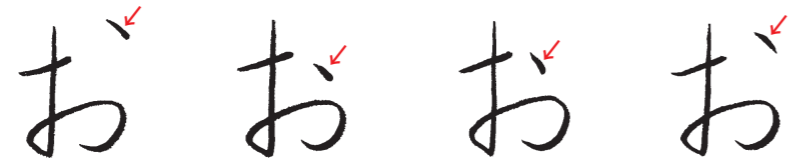
- 外形は、**ほぼ正方形**に書きましょう。
- 1筆目と3筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましょう。

☆1筆目と2筆目は、ほぼ平行に見えるように書きましょう。



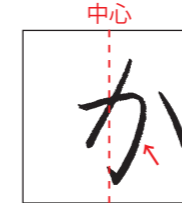
☆2筆目のカーブは縦線よりも下がらないように書きましょう。また○は小さく見えるように書きましょう。

☆3筆目の点の位置に注意して書きましょう。また、止めましょう。



- 外形は、**少し縦長**に書きましょう。
- 1筆目の終筆はしっかりとはねましょう。2筆目3筆目の終筆は止めましょう。

☆1筆目は中心より左に書きましょう。



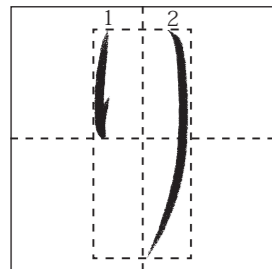
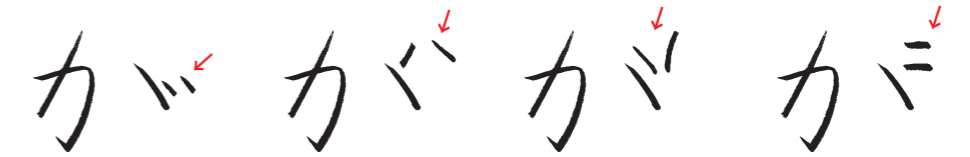
☆2筆目は1筆目とほぼ平行に書き、1筆目のはねの延長線上で止めるように書きましょう。



☆3筆目は1筆目の横線の延長上のところから書き始め、2筆目と「八」の字になるように書き、2筆目の終筆より3筆目の終筆が長くないように止めましょう。

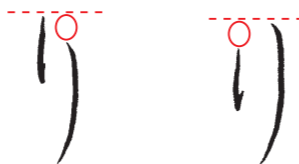


☆濁点は文字の右上にななめにそろえて書きましょう。

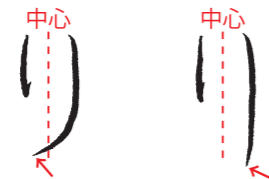


- 外形は**縦長**に書きましょう。
- 2筆目の終筆ははらいましょう。
- 1筆目のはねは**筆勢のはね**です。

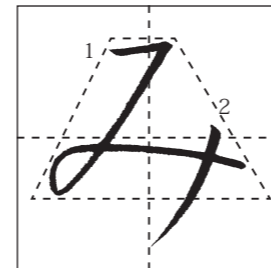
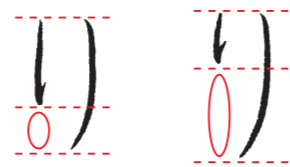
☆1筆目と2筆目の高さはほぼそろえて書きましょう。(1筆目に対して2筆目が多少上がっても下がってもかまいませんが、あまり極端にならないように書きましょう。)



☆2筆目の終筆のはらいは中心に向かってはらうように書きましょう。



☆2筆目は1筆目の長さの約2倍くらいの長さを目安に書きましょう。



- 外形は**台形**のような形に書きましょう。
- 1筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましょう。

★最初の(始筆の)横線は少し右上がりに書きましょう。

★次のななめの線は始筆より左に出るように書きましょう。また○はほぼ同じくらいに書きましょう。



★結びは、まっすぐ上にあがり、長い横線は少し丸みをつけながら、少し右ななめ下にさがり(結びよりさげないように)、終筆は止めましょう。



★1筆目のななめの線と2筆目のななめの線の間を広くあけ、ほぼ平行に書きましょう。

★2筆目は1筆目の結びより下にさがり、横線に対して上を短く下を長く書き、終筆ははらいましょう。



## 特記事項

ひらがな本来のはねは「か」の1筆目だけです。  
「い・き・け・こ・さ・せ・た・に・は・ほ・り」等のはねは、「筆勢のはね」といいます。  
はねなくてもまちがいはありません。  
外形・・・文字を正しく形よく書くための、字のおおよその形をしめたもの。  
「こ・と・め・る」は他の文字よりやや小さ目に書きましょう。  
始筆・・・一筆一筆の書き始め。  
終筆・・・一筆一筆の終わり部分。